

# 東 北



東北の景況は、住宅建築が足許減少したものの、設備投資、輸出が持ち直すなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、飲食料品や衣料品を中心に大型小売店販売が伸び悩み、乗用車販売が減少するなど、弱含み。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少するなど、足許減少。設備投資は、製造業で能力増強投資がみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。公共工事は、国が増加したものの、独立行政法人等、県、市町村が減少するなど、足許減少。輸出は、医薬品、電気機器が減少したものの、鉄鋼、一般機械、船舶が増加するなど、持ち直し。

生産活動は、鉄鋼、金属製品が減少したものの、電気機械、輸送機械が増加するなど、概ね横這い。観光は、観光地や温泉地の入込客が伸び悩むなど、盛り上がりを欠く。雇用は、人手不足から有効求人倍率が高水準で推移するなど、回復に向けた動き。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢